

健康生活インフォマガジン

池田病院だより

# あいことば

Vol.38

2014.JAN

♡ ささえあい

かさねあい♡

新年のごあいさつ

病院機能評価 院内研修会  
第46回九州人工透析研究会総会

大人のぜんそくについて

ぜんそくの診断・ぜんそくの治療

ナーシングホームひだまり 入所看護部門クリスマス会

お知らせ

平成25年度医療法人青仁会 忘年会/倫理についての研修会/リハビリテーション栄養研修  
医療安全標語について/第7回池田病院・大隅鹿屋病院バドミントン交流会

外来診療表

## 新年の御挨拶

医療法人青仁会  
理事長 池田 徹

皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

当院はこれまで約2年をかけてリニューアルしてきましたが、昨年末までにほぼ終了し、新しい池田病院がスタートします。4月からは、呼吸器内科と血液内科の二人の若い医師が常勤採用となりますので、更に質の良い医療を提供できると思います。

一方、4月からの消費税増税と診療報酬のマイナス改定が、医療界にどのような影響があるのかまだはつきりとは判りません。併せて大隅半島の医師不足は深刻であり、また徳洲会病院の問題など含め、見通しが明るいととは言えません。池田病院グループは保健、医療、福祉、介護、在宅等のすべての事業で鹿屋を中心に展開し、これからも皆様方のお役に立てるように頑張っております。相談窓口には様々な専門家を配置し、対応しています。

健康や介護の事で心配のある方はいつでも御利用下さい。



介護老人保健施設  
ナーシングホームひだまり  
副施設長 中嶋 八穂

皆様、明けましておめでとうございます。

ひだまりは地域の皆様に支援されながら、今年で24年目に入りました。ひだまりは入所機能と通所機能を併せ持ち、医療から介護までの幅広いケアサービスを行っております。利用者様の自立支援・家庭復帰を目標に、多くの職種が協働で一人一人のケア計画を立て、達成できるよう取り組んでおります。現在入所者平均75名（平均年齢83歳）、通所者平均53名（平均年齢80歳）の方が利用して下さっております。ひだまりの理念である“私達はいつでもどこでも笑顔とやさしい言葉で心をこめて接します”のもと、地域の皆様との繋がりやコミュニケーションをとることで信頼される施設を目指していきたいと考えます。

さて、皆様“レッドコードセラピー”という言葉をご存知ですか？ノルウェーで開発されたもので筋力増強に効果のある運動療法です。青仁会では、今年4月から鹿屋市白水町に新しい事業として高齢者を中心としたフィットネスエクササイズに取り組めます。70歳以上の体力が向上している昨今、更なる健康寿命を延ばすための短時間通所介護を開業いたします。興味のある方がいらっしゃれば、ひだまりまでお問い合わせください。

本年も皆様にとって良い年でありますように。



## 病院機能評価 院内研修会

当院では、平成11年7月より、公益財団法人日本医療機能評価機構の認定を取得しています。平成25年4月より、新たな病院機能評価の枠組みと評価項目（機能種別版評価項目3rdG:Ver1.0）の運用が開始され、当院も医療の質と安全の向上を目指し認定更新の準備を開始いたしました。

病院機能評価院内研修会では、従来の統合版評価項目V6.0と新体系の機能種別版評価項目3rdG:Ver1.0の違いや特性、受審に対する目的等を寺前事務部長が解説しました。

病院機能評価を通じて病院が改善に取り組むことで医療の質向上を図り、今後も地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを

を提供すべく、  
常日頃努力し  
成長し続ける  
病院を目指し  
ます。



## 第46回九州人工透析研究会総会に参加しました

H25年11月、沖縄コンベンションセンターにて第46回九州人工透析研究会総会が開催され、当院からは7題の演題発表を行いました。今後も透析利用者様に対し最良の医療を提供できるよう、引き続き取り組んでいきたいと思っております。

### 演題

#### 「血液透析糖尿病患者へのDPP阻害剤の使用経験」

発表者：屋 万栄(腎臓内科部長、血液浄化センター長、医師)

#### 「臨床工学技士による血液透析患者の睡眠時呼吸障害スクリーニングへの取り組み」

発表者：山下 裕一(臨床工学技士)

#### 「フットチーム立ち上げ三年目～当院での下肢PTAの現状と課題～」

発表者：中村 真一(臨床工学技士)

#### 「当院でのシャントPTAの現状と課題～シャントチーム立ち上げ3年目～」

発表者：前村 孝亮(臨床工学技士)

#### 「透析患者の下肢病変に対する臨床工学技士の取り組み」

発表者：津田 章吾(臨床工学技士)

#### 「透析患者への包括的フットケアの3年間の取り組みと今後の課題～下肢切断ゼロを目指して～」

発表者：日高 ひとみ (看護師)

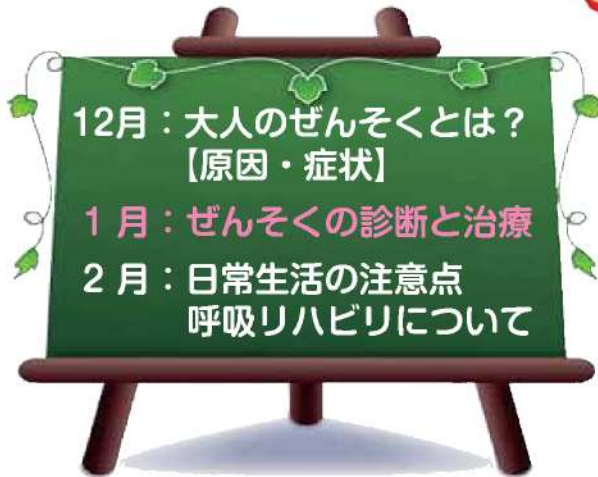
#### 「透析患者のシャントトラブルに対するEMS(電気刺激療法)の有用性」

発表者：上谷 耕平 (作業療法士)



発表内容は当院ホームページをご覧ください。 <http://www.ikedahp.com/>

# 大人のぜんそくについて



今回のテーマは“大人のぜんそく”  
を取り上げています。



今回は  
ぜんそくの診断と  
治療について  
お話しします。

## ★ぜんそくの診断



ぜんそくを診断するための検査は大きく4つに分類できます。

1. 気管支ぜんそく(大人のぜんそく)かどうかを調べる
2. ぜんそくの程度を調べる
3. ぜんそくの原因や病型(アトピー型・非アトピー型)を調べる
4. その他の検査



### 【検査内容】

#### ●呼吸機能検査●

気管支が細くなっているかどうか、ただの風邪や気管支炎とぜんそくを区別するために必要な検査です。



#### ●血液検査●

ぜんそくと疑われる症状がある場合、決めてとなるのが血液中の好酸球です。これはアレルギー反応やぜんそく発作が起きると増えます。



#### ●胸部X線写真●

他の病気との識別や合併症の有無を確かめるために検査します。



この他に心電図や痰(たん)の検査、胸部CTスキャンの検査があります。

## ★ぜんそくの治療



ぜんそくの治療は「気道の炎症を鎮めること」と「気道を拡張すること」です。その治療薬には、毎日規則的に使う「コントローラー(長期管理薬)」と発作が起きた時だけに使う「リリーバー(発作治療薬)」があります。

症状がなくても、毎日規則正しく使う薬		発作の時に使う薬
コントローラー (長期管理薬)		リリーバー (発作治療薬)
気道の炎症を治療したり、気管支を長時間広げ、発作のない状態を維持するための薬剤。発作がなくても毎日規則正しく使用する。		発作を速やかに和らげるために症状があるときだけ使用する薬剤。
吸入ステロイド薬 (キュバルなど)	吸入気管支拡張薬 (ホクナリンテープなど)	即効性の吸入気管支拡張薬 (メプチンエアーなど)
気道の炎症を鎮める	気道を広げ、ぜんそくの症状を出にくくする	発作を速やかに鎮める

ぜんそくの治療には吸入ステロイド薬が使われます。これは直接気道に届いて作用し、全身に吸収されることが少ないため、副作用が少なくてすみます。近年では、コントローラーとして吸入ステロイド薬と吸入気管支拡張薬を合わせた合剤(アドエアディスカス)が使用されています。

### ポイント



- ★ぜんそくの治療では、自分の判断で薬を止めたり服用が不規則になると、症状が急激に悪化することがあります。自己判断で薬を止めたりしないようにしましょう。
- ★吸入ステロイド薬を使用後は口やのどにある不要な薬をとるために必ずうがいをしてください。

あけましておめでとうございます！保健師です。

12月の退院指導介入患者数33名。指導内容で依頼の多いものは、糖尿病・腎不全・家に帰るための支援・心不全・狭心症などです。

インフルエンザが流行しつつあります。予防対策として、栄養と休養を十分にとり、外出後は手洗い、うがいを忘れないようにしましょう。

地域医療支援センター(徳田、救仁郷)



## 入所介護部門 クリスマス忘年会

平成25年最後の行事として、12月15日(日)にクリスマス忘年会を開催しました。鹿屋小学校の児童「金管バンド」32名による楽器演奏や、託児所の園児による歌やお遊戯などの催しがありました。小さな子供たちの一生懸命な姿や、愛らしい姿をみながら涙を浮かべる利用者様も多くいらっしゃいました。

41家族68名のご家族の参加もあり、一年を振り返りながら会話をされたり、食事を楽しまれたりしました。



### ひだまり通所リハビリ曜日別平均利用人数

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
50名	50名	48名	48名	50名	50名

※どの曜日も受け入れ可能です。新規にご利用を希望される方は下記連絡先まで直接ご連絡いただきますようお願い致します。

＊お問い合わせ先 通所リハビリ 上村（支援相談員）・長谷川（理学療法士）

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者：介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2/要介護1～5の方（入所サービスは要支援を除きます）。手続き方法は、当施設か担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付け下さい。



ブログアドレス★<http://blog.goo.ne.jp/hidamarinohohon>

ホームページアドレス★<http://ikedahp.com>

★ホームページからのお見舞メールもぜひご利用下さい。

←携帯はこちらから。ブログ「ひだまりのほほん日記」

介護老人保健施設

**ナーシングホーム ひだまり**

ショートスティ/通所リハビリ/訪問リハビリ

代表 (0994)41-1200/通所 (0994)41-1725

## 平成25年度 医療法人青仁会 忘年会

12月10日(火)、毎年恒例の青仁会忘年会が大黒グランドホテルで開催されました。

ひだまり職員によるオープニングでスタートし、参加者368名の職員が、余興に大抽選会にと大いに盛り上がりました。皆さん、今年も一年本当にお疲れ様でした。



## 倫理についての研修会 ～認知症ケアの視点より～

増加の一途を辿っている認知症患者に対するケアが、どうあるべきかを認知症ケアの過去・現在・未来を基に、鹿屋長寿園施設長 林田貴久氏にご講演いただきました。身体拘束や虐待を防止し、患者がどうしたいかを叶えるための関わりを追究していかなければならないこと、そして、認知症ケアの根底にあるのは、関わる人々の倫理観であり、倫理感を持ち続けるためには、学び続けなければならないという言葉が心に残っています。

今後もスタッフのスキルアップに活かせるよう取り組んで参ります。



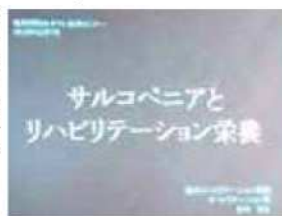
## リハビリテーション栄養研修

12月7日、講師に 熊本リハビリテーション病院の吉村芳弘先生をお招きして、『サルコペニアとリハビリテーション栄養』と題した研修会を開催いたしました。

院内外からリハビリや栄養ケアに携わっている医療従事者、介護スタッフが多数参加し、最近注目されている「サルコペニア(筋減弱症)」について、運動と栄養で予防するために必要なこと、また、高齢者や障害者のパフォーマンスを最大限に発揮するためのリハビリ栄養について受講しました。

最近「栄養ケアなくしてリハビリなし」ということがよく聞かれるようになり、臨床の現場でもその必要性が高まっています。

当院では、多職種間の連携を深めながら、今回の研修で学んだリハビリ栄養の実践に向け、積極的な取り組みを行っていきたいと思います。



## 医療安全標語について

厚生労働省では、毎年11月25日を含む1週間を『医療安全推進週間』と定めています。これは、「患者の安全を守るための共同行動(PSA)」の一環として、医療機関や医療関係団体等における取組みの推進を図り、また、これらの取組みについて国民の理解や認識を深めていただくことを目的としています。

これに伴い、今回「医療安全推進に関する標語」を募集しました。

院内から33件の応募があり、次の3作品が優秀作品に選ばれました。これらの標語を一年間の行動目標と位置づけ、院内の医療安全に取り組んでまいります。

1. 「いつもと違うと感じたら  
1人で悩まず 報・連・相!!!」
2. 「目で確認 指差し確認  
声出し確認 事故防止」
3. 「IKD(I)いつも(K)決まった手順  
(D)ダブルチェックで医療安全」

医療安全管理委員会

## 第7回 池田病院・大隅鹿屋病院バドミントン交流大会 (H25.12.8 鹿屋体育大学)

毎年恒例となった交流大会。エキシビジョンマッチでは、池田理事長・大竹野ペアと井戸院長・松永ペアが対戦し、21対20で池田理事長ペア勝利と、とても白熱した試合となりました。

団体戦は決勝で惜しくも池田病院チームが敗れてしまいましたが、個人戦ではBクラス・Cクラスともに池田病院ペアが優勝しました。日頃の練習の成果を十分に発揮し、とても楽しい交流の場となりました。

団体戦  
準優勝 クキっち  
個人戦  
Bクラス  
優勝 大竹野・前原ババ  
Cクラス  
優勝 大竹野(久)・大竹野(彩)



## 第17回 院内バドミントン大会 (H25.11.17 鹿屋体育大学)

団体戦 優勝 ローズマリー  
準優勝 たけちゃんズ  
第3位 産のふちプロレス  
個人戦(男子ダブルス)  
優勝 田村(直)・江口  
準優勝 大竹野・片野  
第3位 芝原・芝原  
個人戦(男女ダブルス)  
優勝 瀬戸口(崇)・大竹野(彩)  
準優勝 清水・上田平  
第3位 諏訪・小園



# 池田病院 外来診療表

1月

診療科目	月	火	水	木	金	土
一般内科	武田 和久	久木田 稔正	武田 和久	武田 和久	池田 大輔	
腎臓内科	吉留 悦男	吉留 悦男	池田 徹	池田 徹	吉留 悦男	西本 紀一郎 (25日のみ)
透析内科	屋 万栄 阿部 正治	阿部 正治	屋 万栄 阿部 正治	屋 万栄 阿部 正治	屋 万栄 阿部 正治 春田 隆秀	春田 隆秀
CKD専門外来		屋 万栄				
肝臓内科	井戸 章雄		平峯 靖也		有馬 卓志	柴藤 俊彦 (11日のみ)
血液内科	大納 伸人 久木田 稔正	大納 伸人	大納 伸人 久木田 稔正	大納 伸人	久木田 稔正	
神経内科	白石 匡史 樋口 雄二郎			白石 匡史 岩田 真一	白石 匡史	
消化器内科	堀之内 史郎	堀之内 史郎	佐々木 文郷	堀之内 史郎	堀之内 史郎 沼田 政嗣	
呼吸器内科			寒川 卓哉	高木 弘一		寒川 卓哉 (11日・25日)
呼吸器外科				渡辺 有為 (16日・30日)		
糖尿病内科				上久保 定一郎 (23日のみ)	西牟田 浩	
循環器科	東福 勝徳	池田 大輔	東福 勝徳	池田 大輔 東福 勝徳 (9日・23日)	東福 勝徳	池田 大輔
リハビリテーション科						川津 学 (11日・25日)
整形外科	川井田 秀文	川井田 秀文		川井田 秀文	川井田 秀文	《手術日》
放射線科 (画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也	宮川 勝也	宮川 勝也
歯科	奥家 信宏 淵田 亜沙子	奥家 信宏 淵田 亜沙子	奥家 信宏 淵田 亜沙子		奥家 信宏 淵田 亜沙子	奥家 信宏
午後(予約のみ)						
循環器科		心カテ 園田 幸一郎	心カテ アングリオ	池田 大輔	東福 勝徳	
整形外科			川上 広高 (8日・22日) 中村 俊介 (15日・29日)		富永 博之 (17日・31日)	
放射線科 (画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也	宮川 勝也	
歯科	奥家 信宏 淵田 亜沙子	奥家 信宏 淵田 亜沙子	奥家 信宏 淵田 亜沙子		奥家 信宏 淵田 亜沙子	奥家 信宏

【初診受付】 午前…8:30～11:00 午後…休診

【再診受付】 午前…8:30～11:00 午後…休診

※午後の診療は、予約以外は休診となります。但し、急患はこの限りではありません。

\*手術、学会等により、診療時間の変更、担当医師の不在等があります。

\*一般内科以外は予約を受け付けております。事前にご連絡ください。

\*整形外科…再診の方は、予約をお願いします。(初診はこの限りではありません)。

\*健康診断…各種健診を承ります。お電話にてご予約できます。(TEL0994-40-8782 医事課)

\*放射線科…ご予約・紹介は専用直通電話とFAXへお願い致します。(TEL0994-45-5163 FAX0994-45-5271)

\*歯科…ご予約は専用直通電話へお願い致します。(TEL0994-43-6468)

《初診の方は情報提供書をお願い致します。》

※かかりつけ医のある方は、当院に初診で来院される際、必ず紹介状をご持参ください。